

平成25年度予算見積調書

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B1	大宮警察署等統合庁舎建設調査設計費		一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	大宮警察署等庁舎設計費	
事業期間	平成25年度～平成25年度	根拠法令	警察法		戦略項目			
					分野施策	010401 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1 事業の概要	老朽・狭あい化が著しく、耐震性が十分でない大宮警察署庁舎及び科学捜査研究所庁舎と本部鑑識課を移転(統合)し、庁舎を建設するための調査設計を行う。		5 事業説明					
(1) 庁舎建設調査設計費 202,788千円			(1) 事業内容 庁舎建設調査設計費 202,788千円 大宮警察署庁舎、科学捜査研究所庁舎及び本部鑑識課を移転(統合)し、庁舎を建設するための調査設計を実施 【建設概要】 ・所在地 : さいたま市大宮区北袋町1丁目地内(三菱マテリアルの敷地の一部) ・敷地面積 : 約11,000㎡(隣接道路拡幅予定分1,000㎡含む) ・庁舎規模 : 鉄骨鉄筋コンクリート造 7階 約12,000㎡ 【建設コンセプト】 ・災害に強い庁舎 : 代替災害対策本部スペース・給油施設・非常用発動発電機等の設置 最高度の耐震性(構造耐震指標0.9相当)を確保 ・長寿命化による低コスト庁舎 : 目標耐用年数100年を想定した設計を検討 (2) 事業計画(案) 総事業費 8,969,983千円 ・平成24年度(9月補正) 用地取得 2,887,460千円 ・平成25年度 調査設計 202,788千円 ・平成26～28年度 庁舎建設 5,710,429千円 ・平成28年度 現大宮警察署庁舎解体 169,306千円 (3) 事業効果 県民サービスの向上と有事における県民の安全・安心が一層強化される。また、警察本部庁舎の災害代替機能の強化を図ることにより、さいたま新都心内における国等の機関との災害対策活動の連携強化が図られる。 (4) 統合施設の現況 ・大宮警察署庁舎 : さいたま市大宮区、昭和50年9月建設(37年経過)、敷地面積7,017㎡ 耐震性能ランクⅡ(構造耐震指標0.37) ・科学捜査研究所庁舎 : さいたま市浦和区、昭和42年12月建設(45年経過)、敷地面積6,492㎡ 耐震性能ランクⅡ(構造耐震指標0.58) ・本部鑑識課 : 県庁第二庁舎8階、使用面積530㎡					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	202,788	県 債					8,788	202,788
前年額	0						0	